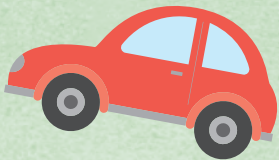


あなたの家族は 何タイプ!?

おとうさん、
運転大丈夫かな？

おじいちゃん
運転心配だわ…

そろそろ、免許返納
してもらった方が
いいかも…



「説得」よりも 「納得」を!



えっ!?
どういう
ことなの?

高齢運転者にとって、車は単なる移動手段というだけでなく、趣味であり、相方なのです。運転できなくなることは、不便になるだけでなく、自尊心を傷つけることとなる場合があります。

近年、高齢運転者の事故が取り上げられています。これだけをとらえ、頭ごなしに「免許返して」と説得しても、首を縦に振ってはくれませんし、今まで無事故・無違反で運転してこられた方からすればなおさらです。「説得」だと相手は反発します。

まずは、運転者の生活実態を知り、車を運転しない新しい生活スタイルについて検討するなど、家族みんなでサポートして「納得」してもらおうにしましょう!

事故を起こしたら困るから、「返して」と言っているだけではダメよね。皆でサポートしないと!



高齢運転者のタイプ別チェック

あなたの家族はどのタイプ？

タイプ別
対応方法
は次へ

「ははっ！運転には自信があるよ」
「おまえに言われるほど衰えてはいない！」
「わしは絶対返さん！」と怒る

頑固タイプ



説得なんて
無理よね！

「次の更新でやめるよ」
「そのうち返すよ」と言葉だけの

するするタイプ



次の更新って
「3年後」?!

「何で返納する必要があるの？」
「わしは大丈夫、事故しない」と
自分の事だと認識していない

他人事タイプ



信号見落とし
てたじゃない！

高齡運転者のタイプについて

頑固タイプ

運転免許証の話になると、いつも口論になってしまうあなた。『頑固タイプ』の高齢者に、その都度、決着をつけるつもりで話をしていませんか？口論しても話は進みません。難しいですが順序立てて冷静に話し合いをしましょう。

タイミングを見計らって少しずつ話し合いを！



するするタイプ

『するするタイプ』は、いつまで待っていても免許の返納はしません。家族の積極的な関与が必要かもしれません。事故を起こす前に、一緒に返納しに行きましょう！

一緒に返納しに行きましょう！



他人事タイプ

『他人事タイプ』は、自身が体験しなければ「自分事」として考えられない人です。あなたも家族に高齡運転者がいなければ、高齡者の事故は他人事になっていたかも…。あなたが助手席に乗り、家族の運転能力をチェックするなどして、本人に現状を認識してもらいましょう。

助手席で様子を見てあげましょう！



話し合いのコツ

① まずは車に乗る目的を確認しましょう

なぜ車に乗るのか？これを確認することが大切です。それを知らずいきなり「何かあったら大変だから免許返して」と言っても反発するだけ。

まずは、何のために車を使用しているかを調査しましょう！



そういえば、おじいちゃんは車でどこに行っているのかしら？

② 代替手段を考える

車の使用目的が分かれば、免許を返納した際の、代替手段を考えましょう。

ここが重要なポイントとなるので、**家族みんなで考え、サポートできる体制をつくりましょう。**

例) ●買い物は娘と一緒に ●病院は通院/バスで(病院にも確認する)
●趣味はタクシーで



家族でサポートすれば大丈夫！

③ メリットを提示する

車の年間維持費がかからない、歩くことで健康に生きられるなど、次のページに具体例が載っていますので活用してみてください。



歩いた方が健康につながるな。

④ デメリットも提示する

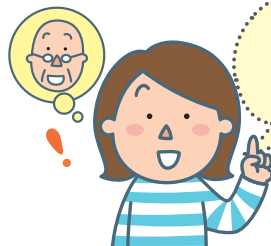
良いことばかり言っても、『そんなこと言われても…』と疑いが残ります。デメリットを提示した上で、そのデメリットを打ち消す「代替手段」を伝えましょう。



買い物は、私と一緒に行きましょう！

⑤ 最後は「第三者」から

それでも納得してくれない場合は、家族が信頼している第三者から話をしてもらうことです。ベストなのは、身近な返納者ですが、いなければ**主治医や町内会長**などの話であれば、聞き入れてくれる可能性はぐっと上がるかもしれません。



近所の人にお願ひしてみようかな

本人の車に対する気持ちを理解することも大切です！

「納得」の免許返納のために

1 京都市内の移動は、敬老乗車証で！

敬老乗車証は70歳から受け取ることが出来ます。「車の運転をやめると認知症が進むのでは？」と言われていますが、敬老乗車証を活用して外出をすれば、健康にもいいですよ！

敬老乗車証のご案内

- 京都市内に居住の70歳以上の方が対象者
- 所得に応じた年間0円～15,000円の負担で市バス・地下鉄全路線※に乗車できる乗車証（年間フリーパス）が受取可能

※市バス・地下鉄が運行していない一部の地域にお住まいの方は、民営バス敬老乗車証が受取可能

■平成30年9月現在で、約14万人の方がご利用されています。



区役所に行けばいいのね！

2 車の維持費が無く、経済的に豊かに！

自動車の維持費は、月平均23,689円を支出しているとの調査結果が出ています。これは、**年間で284,268円にもなる計算**です。さらに、個人の状況に応じて、**ガソリン代・消耗品代・駐車場代等を含めると、年間約50万円もかかる**こととなります！！

自動車等関係費 年間 284,268円 (購入費・自賠責・任意保険・整備費等)	+	ガソリン 駐車場代 税金 など	=	年間約 50万円
--	---	-----------------------	---	-----------------

出典：総務省統計局「平成26年全国消費実態調査結果」より

今後、10年間自動車に乗れば
総額500万円も支出することに！



こんなに
お金がかかって
いるのね…

3 家族のサポートが不可欠！

「こどもの世話になりたくない」という高齢者もいます。普段から、送迎を頼みやすい環境を作っておくことも大切です。「今日は私が送るから！」と強引に送迎してあげても、悪い気にはならないと思いますよ。その後、車が無くても家族のサポートが受けられるということを認識してもらいましょう！

4 警察署の運転適性相談窓口を活用

各警察署に運転適性相談窓口が設置されています。一緒に相談に行くのがベストですが、一人で相談に行っても大丈夫です。専門的なアドバイスがもらえます。



一度、相談してみようかしら。

どうやって自主返納するの？

申請場所・受付時間

運転免許試験場

- 平日（土曜日、祝・休日、年末年始の休日を除く）
本館 2階 8番窓口 8時30分～11時、13時～16時
- 日曜日（全部返納に限る）
別館 1階 5番窓口 14時～15時30分
- 連絡先 075-631-5181（運転免許試験課免許係）



京都駅前運転免許更新センター申請窓口（自主返納専用窓口：A窓口）

- 平日（土曜日、祝・休日、年末年始の休日を除く）
9時30分～11時、14時～16時
- 日曜日（全部返納に限る）
14時～15時30分
- 連絡先 075-354-0110（自主返納専用ダイヤル）



住所地を管轄する警察署交通課

- 平日（土曜・日曜、祝・休日、年末年始の休日を除く）
9時～12時、13時～16時

申請に必要な持ち物

- 運転免許証（有効期限が切れていないものに限る）
- 印鑑（認印で可）
- 運転経歴証明書を希望される方は手数料1,120円と証明写真1枚
※証明写真については、縦3センチ×横2.4センチ、正面を向いた無帽、無背景、上三分身、6か月以内に撮影したもの。運転免許試験場、京都駅前運転免許更新センター、下鴨、木津、亀岡以北の各警察署で申請される場合は不要です。



お 得 情 報

自主返納された方には、協賛事業所等から
特典を受けられる制度があります。
詳しくは京都府のホームページへ!!



京都市からは、
ギフトカードが
もらえるらしいわよ!

迷っておられる方は、一度、各警察署の運転適性相談窓口で相談してみましょう!

京都市内では、公共交通機関が充実しているし、**私達がしっかりサポートすれば車の無い生活も十分可能**だわ！事故が起きてからでは手遅れになるから、**しっかり話し合い**しないとね！

